

各 位

上場会社名 B-R サーティワン アイスクリーム株式会社
 代表者 代表取締役社長 渡辺 裕明
 (コード番号 2268)
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 兼 経営企画室長 門田 浩
 (TEL 03-3449-0331)

平成26年12月期 業績予想の修正に関するお知らせ

平成26年7月15日付当社「平成26年12月期業績予想の修正に関するお知らせ」および平成26年7月25日付当社「平成26年12月期第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」において公表いたしました平成26年12月期(平成26年1月1日～平成26年12月31日)の業績予想を、最近の業績動向を踏まえ、以下のとおり修正いたしました。

記

● 業績予想の修正について

平成26年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,500	1,230	1,290	740	76.80
今回修正予想(B)	18,500	850	900	500	51.89
増減額(B-A)	△1,000	△380	△390	△240	
増減率(%)	△5.1	△30.9	△30.2	△32.4	
(ご参考)前期実績 (平成25年12月期)	20,524	1,965	2,052	1,129	117.22

修正の理由

平成26年7月15日に平成26年12月期通期業績予想数値の修正をおこないましたが、第3四半期以降につきましては「リ・ブランディング」による顧客基盤の拡大施策の浸透による新規顧客獲得の推進と、追加キャンペーンの実施およびTVCMでの告知充実でヘビー・ユーザーの来店を促進するとともに、主要商品「アイスクリームケーキ」に新製品(3品)を投入し売上・利益の向上に取り組んでまいりました。

しかし、売上高は消費意欲の低迷や消費税増税の影響に伴う外食市場の縮小傾向の進行に、最盛期7月の梅雨明けの遅れ、8月の西日本を中心とした大雨や10月の週末2度にわたる大型台風襲来など天候面での影響も加わり、「アイスクリームケーキ」の販売も見込み通りに伸びず通期の計画を達成することができないことが見込まれます。また、売上原価は国内乳原料価格上昇がさらに利益を圧迫しております。この売上未達と売上原価上昇により、通期の営業利益・経常利益および当期純利益も前回の修正予想を下回るものと見込んでおります。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

以 上